

# 3 浜松市の将来像・関連計画

## ◆ 将来像（上位計画）

浜松市総合計画（計画期間：平成27年度～令和26年度）

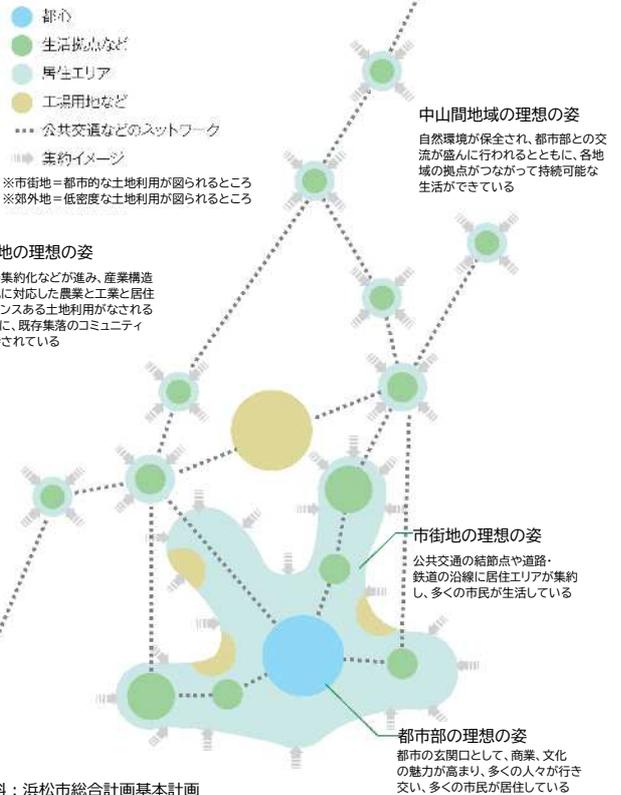
- ▶ 浜松市では、浜松市総合計画を最上位計画として、「市民協働で築く『未来へかがやく創造都市・浜松』」を都市の将来像に掲げ、30年後（令和27年）の理想の姿を示しています。

### 基本構想（浜松市未来ビジョン）

計画期間30年：平成27年度～令和26年度

#### 都市の将来像

市民協働で築く  
『未来へかがやく創造都市・浜松』



### 基本計画

計画期間10年：令和7年度～令和16年度

#### まちづくりの基本理念

- 1 未来へ向けた持続可能なまちづくり
- 2 幸福が実感できる豊かなくらしの実現
- 3 活力ある地域経済の振興
- 4 共助型社会の構築
- 5 にぎわいと魅力の創造
- 6 拠点ネットワーク型都市構造\*の形成



浜松市総合計画

資料：浜松市総合計画基本計画

## ◆ 関連計画

浜松市都市計画マスタープラン（計画期間：令和2年～令和27年）

- ▶ 都市計画マスタープランでは、5つの都市計画の目標を定め、公共交通を主体とした便利な暮らしが可能となる「拠点ネットワーク型都市構造\*」を目指すべき将来都市構造としています。

### 都市計画の目標

- 目標① コンパクトで暮らしやすい持続可能な都市づくり
- 目標② 多様な産業・資源を活かした都市活力の持続・向上を支える都市づくり
- 目標③ 創造都市の顔である都心の再生に向けた都市づくり
- 目標④ 自然環境の保全・創出と環境負荷の小さな都市づくり
- 目標⑤ 安全・安心な災害に強い都市づくり

### 拠点ネットワーク型都市構造\*とは、

基幹的な公共交通沿線に都市機能が集積した複数の拠点が形成され、その拠点と公共交通を中心に都市が集約されるとともに、拠点間が公共交通を基本として有機的に連携されたコンパクトな都市構造のことをいいます。

この都市構造の実現により、過度に自動車に依存することがなく、高齢者をはじめとする誰もが歩きやすい健康で快適な暮らしを確保します。



浜松市都市計画マスタープラン



### 将来都市構造図



資料：浜松市都市計画マスタープラン

\*：56項以降の「用語集」を参照

